

■中国・ロシア：中国 CNNC とロシア・ロスアトム、原子力電源開発等に関する契約を締結

中国核工業集团有限公司（CNNC）は 2018 年 6 月 18 日、北京市においてロシアの国営原子力企業であるロスアトム（Rosatom）社と「田湾原子力発電所 7、8 号機」、「徐大堡原子力発電所」および「中国型・高速炉」の開発に関する契約を締結したと発表した。契約額は 200 億元（約 3,460 億円）以上で、両社が共同で、田湾、徐大堡の両原子力発電所のサイトに VVER1200 型ユニット（合計 4 基）を建設するほか、Rosatom 社が中国型・高速炉に対する技術協力を実施することになっている。なお、今回の契約は 2016 年に両国間で締結された「民生用・原子力の協力深化に関する共同声明」に基づくもので、同声明では、原子力発電所の新設、高速炉、核安全、第三国での原子力開発、原子力の応用技術などの分野で、相互協力を強化することが謳われている。